

「ふるさとを愛し 夢を育む 賢く優しくたくましい子」

- ・(ひ) 人の話をしっかり「きく」ことのできる子
- ・(や) やさしく 思いやりのある子
- ・(く) くじけず 最後までがんばる子
- ・(た) たくましく 健康な子



<http://www.hyakuta.m-alps.ed.jp/>

児童の安全のために

児童の安全確保のため、ご協力いただきありがとうございます。5月に各家庭一本ずつ配布させていただきました「見守りたすき」をつけてくださる保護者の姿を数多く見ることができ、うれしく感じます。保護者の皆様を『学校応援団（安全ボランティア）』として登録させていただいております。今後たすきをつけて児童の安全を見守ってくださっている時に、万が一事故にあわれ怪我をした場合には、学校までご連絡下さい（保険の対象となる場合もあります）。ぜひ、これからも積極的な活用をしていただき、児童の安全のためにお力をお貸しいただきたいと思っております。



「こども110番の家」をご存じですか。1990年頃より子供を狙った犯罪が増えたことを受けて、子供が誘拐や暴力等何らかの被害に遭った、または遭いそうになったと助けを求めてきたとき、その子を保護するとともに、警察、学校、家庭などへ連絡するなどして、地域ぐるみで子供たちの安全を守っていく安全ボランティアとして始められ、本校学区でも多くの皆様のご協力を得ることができています。先日PTA安全指導部の皆様に確認していただきましたが、どこの地区でも年々確認が取れなくなったり、無理になってお断りされたりすることも増えてきているようです。



たすき同様にこのプレートがあるだけで、地域における犯罪抑止力にもなります。日中どなたかがいる（常時でなくても）という状況で、画像にあるプレートをわかるところにつけていただき、いざというとき子供たちの緊急避難所としてご協力いただけるご家庭があれば、ぜひ教頭 大原（285-3766）までご連絡ください。

学校再開から約1か月

5月24日の入学式、25日の始業式から約1か月がたちました。体や心の疲れはありませんか？急激に暑くなる日があるかと思うと雨が降り肌寒い日もあり、なかなか体がついていきません。また、3か月近くの長い休業明けということもあり、体調を崩す子供たちを何人も見かける今日この頃です。さらに、コロナウィルスにあわせて新しい学年ということもあり、心が疲れている場面も多いのではないのでしょうか。これは私も教職員や保護者の皆様にとっても同様なことだと思います。お子さんの様子から気になること、または保護者の皆様自身の不安や悩み等がありましたら、今月よりスクールカウンセラーの久保田梨央先生が来てくださっていますので、ご相談の時間をとったりカウンセリングを受けたりしてみませんか。担任または田原までご連絡いただければ調整いたします。

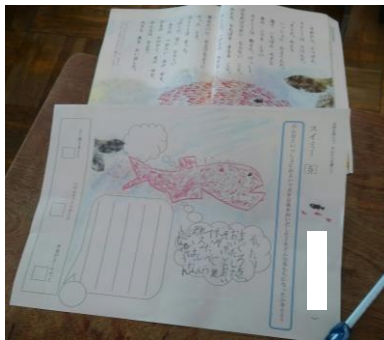
## 教室の窓から ある日の授業風景



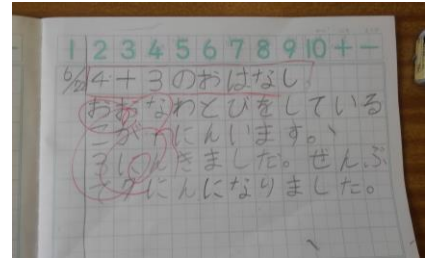
1年1組  
生活アンケートの授業。  
自分の生活を振り返って、真剣に考えることができていました。



1年2組 算数の授業  
4 + 3 = 7になる文章問題(お話)作りをしています。計算だけでなく思考力・表現力が大切になります。さあ、上手に作れるでしょうか。



2年1組 国語の勉強です。  
みんな、スイミーの気持ちになって読み込んでいました。  
ワークシートをまとめ、しっかり発表もしていました。



2年2組 国語で漢字の学習です。文に当てはまる漢字を書き、一つ一つ確認・習得していました。



3年2組 学級活動です。  
児童総会に向けて、クラスの意見をまとめていました。質問、意見、しっかり出し合っていました。



3年1組 社会科の学習。  
先生の見本を参考に、絞り染めの準備。どんな、模様になるのか楽しみです。

